



伊丹名所図会【Vol.5】

昆陽池（伊丹市昆陽池3丁目）

関西屈指の渡り鳥の飛来地で、一年を通して様々な水鳥の姿を見ることができます。もともと奈良時代の名僧、行基が築造した農業用のため池で、伊丹市が1968年に一部公園化し、その後拡張されて現在の姿に整備されました。池の中ほどに日本列島を模した人工島があり、大阪空港を離陸した直後の飛行機の窓からその形を間近に望むことができます。

かけはしレポート



西菱電機
SEIRYO ELECTRIC

第50期 報告書

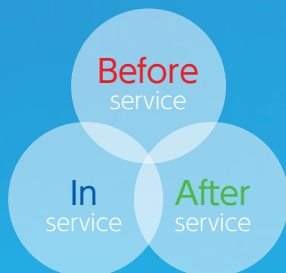
2015年4月1日～2016年3月31日

証券コード：4341

東京証券取引所 市場第二部

情報通信の力で、安心・安全・快適な社会を実現します

経営理念



西菱電機グループは、優れた「ビフォア」サービス・「イン」サービス・「アフター」サービスを通して、会社に係わるすべての人々に喜びを提供します。

システムソリューションサービス (情報通信システム事業)



無線・動態管理

官公庁様向けの防災行政無線や、タクシー・バス・トラック等の法人のお客様に必要とされる無線システムの開発・構築等を幅広く行っています。



セキュリティ・映像

建物や河川等に設置した監視カメラの映像を配信するシステムを提供しています。映像監視だけでなく、計測機器からのデータと連動して警報・警告を発する等の幅広い利用を実現することが可能です。



防災・減災・情報配信

河川氾濫や土砂災害、津波等の災害情報を素早く確実に配信するためのシステムから、地域情報や各種お知らせ等を配信するシステムまで幅広く取り扱っています。

モバイルソリューションサービス (情報通信端末事業)



携帯ショップ運営

主要3キャリアのショップを近畿各地に展開。地域やお客様の特性に応じた地域密着型のサービスを提供しています。また、自社開発したお客様窓口ご案内システム(発券機システム)も多業種・業態のお客様へ拡販を進めています。



携帯端末修理再生

携帯電話の発売当初から蓄積してきた技術とノウハウを活かし、故障の原因調査、修理、検査、出荷まで一貫したサービスを提供しています。



パソコンショップ運営

パソコン・ネットワークの総合専門店として、販売から相談・修理まで、お客様の安心・快適なPCライフをサポートしています。



代表取締役社長
西岡 伸明



西菱電機
SEIRYO ELECTRIC

平成28年熊本地震で被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。
一日も早く復興されますことを心よりお祈り申し上げます。

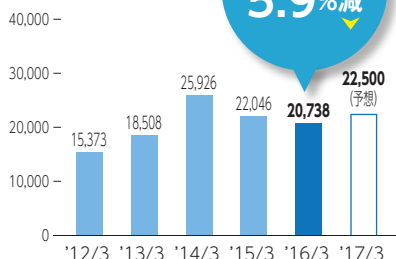
株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに2016年3月期(2015年4月1日から2016年3月31日まで)の報告書(かけはしレポート 第50期報告書)をお届けし、経営成績等についてご報告いたします。

Q.1 当期の業績とその背景について

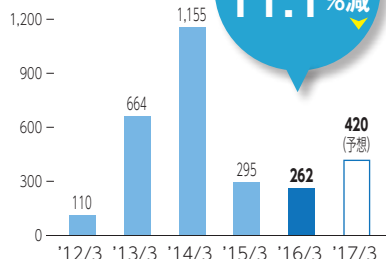
情報通信端末事業は増収となりましたが、
情報通信システム事業で苦戦し、前期に比べ減収・減益となりました。

当連結会計年度における国内経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融政策などを背景に雇用情勢や企業収益の改善が見られ、緩やかな回復基調が続きました。しかし一方では、消費税率引き上げによる個人消費の冷え込みに加え、海外景気の影響が国内景気を下押しするリスクとなっております。

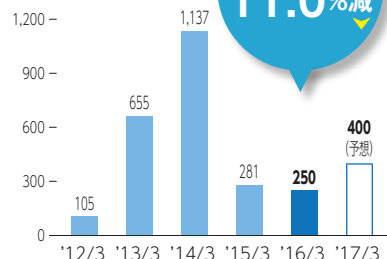
売上高※ (単位：百万円)



営業利益※ (単位：百万円)



経常利益※ (単位：百万円)



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

トップメッセージ

Top Message

当社グループを取り巻く環境は、情報通信端末事業においては、スマートフォンやタブレット型多機能端末市場は堅調に推移しておりますが、携帯電話通信料の引き下げや端末購入補助の適正化、MVNO(仮想移動体通信事業者)の台頭、携帯電話ショップでの多岐にわたる商品・サービスの取扱開始など市場は大きく変化すると予測されます。情報通信システム事業においては、大規模災害などから国民の安心・安全・快適な暮らしを守る社会インフラの整備・強化が求められています。また、IP無線(携帯電話網を活用した無線)などを含むIoTの進展による、顧客ニーズの拡大、多様なプレーヤーの市場参入など市場が活性化しております。

このような状況のもと、当社グループは、携帯端末販売の販売台数は前年同期を上回り、販売単価の上昇などにより増収となりました。携帯端末修理再生においてもメーカーの国内修理拠点集約方針に当社が選定されたことなどにより修理台数が増加しました。一方、IP無線機器販売台数の減少、官公庁の通信工事予算執行の減少などによる受注の減少、連結子会社である西菱電機エンジニアリング株式会社の受

注減少などにより、前年同期に比べ減収となりました。

ラジオ再放送システム(高速道路等のトンネル内においてAM・FM放送や道路情報、非常時には緊急避難情報等をカーラジオを通して道路通行者に伝達するシステム)をはじめとする各種システム開発、販売促進、社内体制強化などの投資は引き続き積極的に推進しました。また、減収の影響を吸収すべく効率化による人件費・経費の削減、原価低減などに努めております。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高207億38百万円(前期比5.9%減)、営業利益2億62百万円(同11.1%減)、経常利益2億50百万円(同11.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1億44百万円(同3.7%増)となりました。

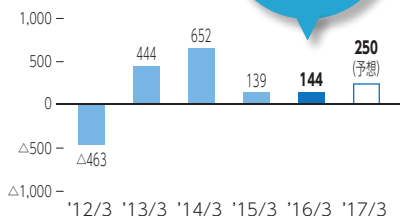
Q.2 次期の見通し

各事業の施策の推進・新規事業分野への進出を視野に、体制構築を進めてまいります。

次期の見通しとしましては、景気の回復基調の継続が期待されるものの、消費マインドの低下や海外景気の下振れリス

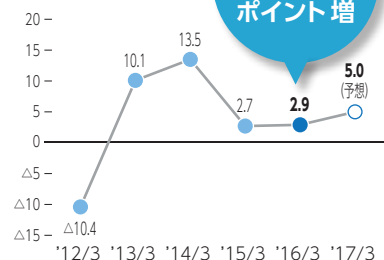
親会社株主に帰属する
当期純利益※

(単位: 百万円)



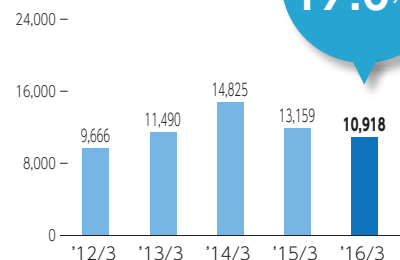
前期との比較
3.7%増

ROE
(単位: %)



前期との比較
0.2
ポイント増

総資産※
(単位: 百万円)



前期との比較
17.0%減

※「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当連結会計年度より、当期純利益の表示の変更を行っております。当該変更を反映させるため、前連結会計年度についても、科目名を統一しております。

クが懸念され、先行き不透明な状況が予測されます。当社グループでは、各事業における施策を推し進めるほか、各種システム開発、販売促進、新規市場・事業開拓などの投資も引き続き行ってまいります。これら投資による規模の拡大、当社グループ製品の付加価値向上による利益率の改善に加え、原価低減、経費削減に取り組んでまいります。

2017年3月期業績予想

売 上 高	22,500 百万円
営 業 利 益	420 百万円
経 常 利 益	400 百万円
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	250 百万円

将来の予想について

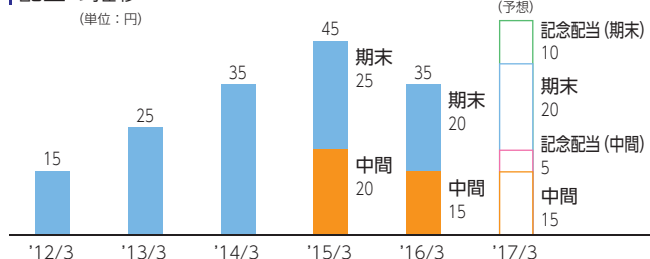
記載されている将来に関する予想については、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて行った予想であり、実際の業績は、さまざまな要素によりこれらの予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

Q.3 配当について

次期は創立50周年の記念配当を含め50円(年間)を予定しています。当期の年間配当は1株当たり35円。

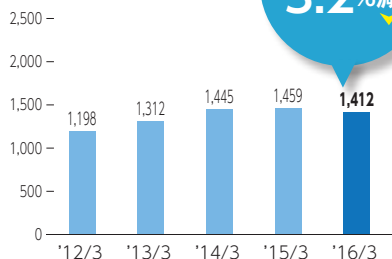
当社グループは、株主の皆様に対する利益配分を経営の最重要政策の一つと考え、会社の競争力を維持・強化し、株主資本の拡充と同利益率の向上を図るとともに、配当の安定化に努める方針です。内部留保資金については、今後予想される経営環境の変化に対処すべく、通信関連新規分野への取り組み強化および市場ニーズに応える技術力の強化を図るために、有効に投資したいと考えております。

配当の推移



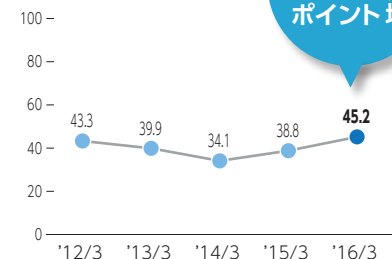
一株当たり純資産

(単位：円)



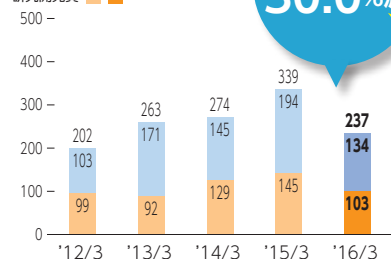
自己資本比率

(単位：%)



研究開発及び設備投資*

(単位：百万円)



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業別の概況

Operating Results

情報通信端末事業

情報通信端末事業の連結業績は、大型ショッピングモールへの携帯ショップの出店、メーカーの国内修理拠点に選定されたことにより修理台数が増加するなど、前期に比べ、増収・増益となりました。

2015年11月にオープンした大型ショッピングモール「ららぽーとEXPOCITY」にショップを移転したことなどから販売台数は堅調に推移。

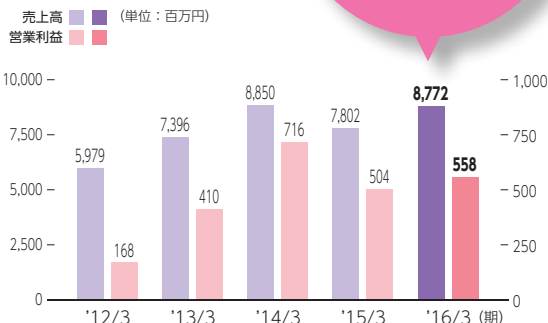


携帯電話ショップ向けに**自社開発した店舗運営システム**は全国のドコモショップに順調に納入が進む。さらに異業種向け発券機システムとしても拡販に注力。

パソコン販売においては、パソコン市場が低迷する中、物品販売売上高は減少するも、会員向けサービスの充実など、地域に愛される**サービス中心の店創り**を推進。保守サービスの売上が増加。

携帯端末修理再生では、メーカーの国内修理拠点1拠点化に当社が選定されたことにより**修理受付台数が増加**。急激な修理受付台数の増加による未修理在庫を短期間で解消するため、計画外の投資を実施。

情報通信端末事業 売上高・営業利益推移*



次期の活動

- 携帯端末販売：携帯電話通信料の引き下げや端末購入補助の適正化、MVNOの台頭、キャリアショップでの多岐にわたる商品・サービスの取扱開始など大きな転換期を迎える中、顧客満足度の向上を目指し、接客の質を上げるための研修等を積極的に実施し、お客様にお選び頂ける店舗創りを推進。
- 店舗運営システム：全国のドコモショップおよび異業種への拡販に引き続き取り組む。
- 携帯端末修理再生：修理受付台数の増加に対応する生産体制の早期整備を進めるとともに、生産性の向上を図る。
- パソコン販売：地域に愛されるサービス中心の店創りを継続。

情報通信システム事業

情報通信システム事業の連結業績は、IP無線機器の販売台数の減少、官公庁の通信工事予算執行の減少などによる受注の減少、連結子会社である西菱電機エンジニアリング株式会社の受注減少などにより、前期に比べ減収・減益となりました。

官公庁向けでは、**通信工事予算執行の減少**などにより受注が減少。

2016年5月に迎えたタクシー無線のデジタル化に伴う設備投資が一巡したことや、競争激化により、IP無線機器の販売台数が減少。

西菱電機エンジニアリング株式会社の受注が減少。

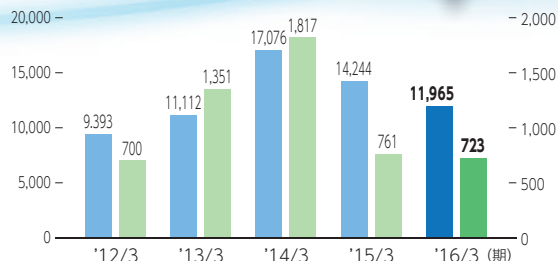
各種システム保守業務やクラウドサービスなどのストックビジネスは引き続き堅調に推移。

ラジオ再放送システムをはじめとする各種システム開発、販売促進、社内体制強化などの投資は引き続き積極的に推進。



情報通信システム事業
売上高・営業利益推移*

売上高 (単位: 百万円)
営業利益



前期との比較

売上高
16.0%減
営業利益
5.1%減

次期の活動

- 官公庁のお客様向け：防災・減災対策の充実、インフラ老朽化対策の推進などにより、各種防災行政無線システムや河川監視システムなどを中心に堅調に推移すると予測される防災・減災需要の取込。保守などストックビジネスの確保。
ラジオ再放送システムなどのソリューション製品の拡販。
- 民間のお客様向け：ナビゲーション一体型IP無線機などの拡販、お客様のニーズに合わせた各種情報通信システムによるソリューションの提供を実現。
- 海外市場への参入・新規事業分野への進出も視野に、体制構築を推進。
- IP無線システムなどのクラウドサービスについて、更なるサービスの安定化とよりよいサービスの提供。

熊本地震被災地で衛星通信車の運用支援を実施!

当社は、地すべり・水害・地震などの災害発生時、通信手段の確保や災害現場の情報収集のため、国土交通省近畿地方整備局様からの指示を踏まえ衛星通信車の運用支援を行ってきました。

このたびの熊本地震において、国土交通省緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の支援として熊本県南阿蘇村に技術者を派遣し、衛星通信車を設営・運用し被災地の映像や情報を24時間体制で配信いたしました。

当社ではこれからもさまざまな形で被災地支援に取り組んでまいります。



競走馬輸送車に当社製IP無線機を納入!

2015年12月、日本中央競馬会様の競走馬輸送車に業務用IP無線機「SoftBank 2015JII」(当社製)を28台納入しました。今後4年間で合計141台の納入を予定しております。

競走馬輸送車は、栗東および美浦のトレーニングセンターから各競馬場までの道中を無線室と連絡を取りながら運行されています。今回、ソフトバンクの移動通信サービスエリア内であれば、全国どこでも通信・音声通話ができるIP無線を採用いただいたことにより、交通状況の共有、GPSによる正確な競走馬輸送車の運行状況の把握が可能となりました。これにより、レース運営の円滑化に貢献しております。

当社は1966年の創立以来、日本中央競馬会様の業務に携わらせていただいております。永くお取引をいただけるお客様の輪を広げていけるよう、今後も情報通信の力でお客様のご要望にお応えしてまいります。



大阪府柏原市様にMCA防災行政無線システムを納入!

2016年3月、大阪府中河内地域に位置する、柏原市様にMCA防災行政無線システムを納入しました。

MCA防災行政無線とは、各自治体様が防災情報を収集し、また、市民の皆様に対して防災情報を周知するために整備されているものです。

これまで柏原市様ではアナログ方式の防災行政無線を導入され、屋外拡声スピーカーを市内14か所に設置されていましたが、今回、設備の一新を機にスピーカーも24か所に増設されたことで、音声伝達がかなわなかったエリアにも情報をお届けできるようになりました。

これにより各種行政情報の伝達の他、近い将来の発生が予想される南海トラフ地震や、洪水・土砂災害の際にも迅速に市民の皆様には防災情報等を伝えることが可能となりました。

今回の納入では、スピーカー設置箇所の検討にあたり、市内各域に自ら足を運んで調査するなど、お客様のニーズに応えようとする姿勢を柏原市様に大きく評価いただきました。今後も、このようなシステムの導入を通し、市民の皆様が安心して暮らせる街づくりに貢献してまいります。



紀南河川国道事務所様に災害状況監視用のカメラを納入!

2016年3月、国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所様に災害状況監視用のカメラを納入しました。

紀南河川国道事務所様は、和歌山県および三重県にかけて海岸沿いを通る国道42号に設置した監視カメラや気象情報センサを事務所から遠隔監視されており、それらの情報をもとに、道路情報板によって、ドライバーに渋滞や災害の情報が提供されています。

今回の工事では、大規模地震や高潮、津波による災害状況を監視する監視カメラを10台増設しました。電気や通信回線が通っていないエリアもありましたが、ソーラーパネルや衛星アンテナを活用し、災害時においても管内各地の状況をより正確に把握できるようになりました。

今後も、地域の皆様が安心・安全・快適に過ごせる社会の実現に貢献してまいります。



当社グループが運営する 携帯電話ショップが表彰されました！

auショップらぼーとEXPOCITYが2015年度下期の新規獲得台数において大阪エリア第1位となり表彰を受けました。

日本最大級の大型複合施設内への移転というチャンスを活かし、早速一定の成果を出すことができました。今後、お客様にお選び頂ける店舗創りを実践して参ります。



英語版ウェブサイトをオープン！

<http://www.seiryodenki.com>

今後の海外への事業拡大を視野に入れ、2016年2月に英語版のウェブサイトをオープンいたしました。

海外のお客様に対して、当社のサービスを知っていただけるよう、有益な情報を配信してまいります。



経営理念およびコーポレートロゴをリニューアル！

〈新経営理念〉

西菱電機グループは、優れた「ビフォア」サービス・「イン」サービス・「アフター」サービスを通して、会社に係わるすべての人々に喜びを提供します。

西菱電機グループは、グループ全体の組織力を活かして、他社よりも優れた「ビフォア」サービス・「イン」サービス・「アフター」サービスを、一貫してお客様に提供する。そしてこのサービスを通じて、目の前のお客様だけでなく、その先にいるすべての人々に喜びを提供していくことが使命である。

〈新コーポレートロゴ〉



優れた「ビフォア」サービス・「イン」サービス・「アフター」サービスを3ピース&3ピースで表現し、上側の3ピースが会社に係わるすべての人々が求める喜びを、下側の3ピースがそれを提供する西菱電機グループを表しています。

当社は2016年12月6日に創立50周年を迎えます。これを機に、2016年1月より経営理念およびコーポレートロゴをリニューアルいたしました。リニューアルにあたって全社員を対象に研修を実施し、一体感の醸成を図りました。今後ますますの発展を目指して、新たな市場の開拓、ビジネスモデルの拡大などを推し進めてまいります。これからの西菱電機グループにご期待ください。



会社概要・株式情報

Company Overview and Stock Information

会社概要

(2016年3月31日現在)

商号	西菱電機株式会社 SEIRYO ELECTRIC CORPORATION
本社所在地	〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木3丁目5番33号
設立	1966年12月6日
資本金	5億23百万円
代表者	代表取締役社長 西岡 伸明
従業員数	427名(連結605名)
主要取引銀行	三菱UFJ信託銀行株式会社 株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社三井住友銀行

役員

(2016年6月24日現在)

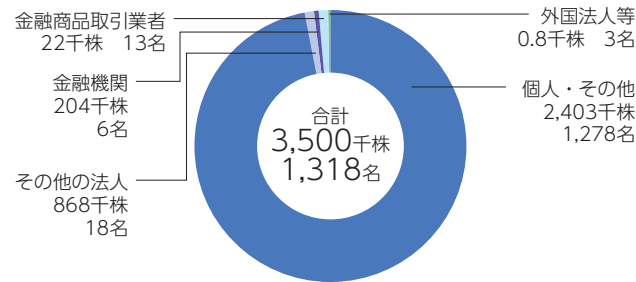
代表取締役社長	西岡 伸明
専務取締役	後呂 勝博
常務取締役	西井 希伊
取締役	濱津 俊男
取締役	加藤 雅敏
取締役	金井 隆
社外取締役	小西 新太郎
常勤監査役	秦 康明
社外監査役	池内 久夫
社外監査役	森 弘史

株式の状況

(2016年3月31日現在)

発行可能株式総数	12,000千株
発行済株式の総数	3,500千株
株主数	1,318名

所有者別株式分布状況



※ 自己株式1,759株は「個人・その他」に含めて計算しております。
※ 株式数は小数点以下を切り捨てて表示しております。

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱電機株式会社	812	23.21
西岡 伸明	614	17.55
西岡 孝	280	8.00
西菱電機従業員持株会	136	3.89
株式会社三菱東京UFJ銀行	83	2.37
三菱UFJ信託銀行株式会社	59	1.68
株式会社三井住友銀行	48	1.37
秦 康明	41	1.17
後呂 勝博	40	1.14
西岡 迪子	34	0.97

※ 持株比率は、自己株式(1,759株)を控除して計算しております。
※ 株式数は小数点以下を切り捨てて表示しております。

株主メモ

決 算 期 日	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月下旬
剰 余 金 の 配 当	期末配当受領株主確定日 3月31日 中間配当受領株主確定日 9月30日
株 主 確 定 基 準 日	定時株主総会 3月31日 その他必要がある場合は、取締役会で決議し、 あらかじめ公告して基準日を定めます。
株 主 名 簿 管 理 人 特別口座の口座管理機関 同 連 絡 先	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎0120-094-777
公 告 の 方 法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告を することが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載 します。 公告掲載URL http://www.seiryodenki.co.jp/

(ご注意)

1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行の全国各支店でもお取次ぎいたします。

3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



事業所紹介

主な事業所		
本社	〒664-0847	兵庫県伊丹市藤ノ木 3-5-33
猪名寺事業所	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺 1-35-15
大阪支社	〒530-0004	大阪府大阪市北区堂島浜 2-2-8
東京支社	〒105-0012	東京都港区芝大門 1-1-30
神奈川営業所	〒220-0005	神奈川県横浜市西区南幸 2-20-5
東日本端末修理センター	〒135-0062	東京都江東区東雲 1-7-12
携帯電話ショッブ		
ドコモショップ千里中央店	〒560-0082	大阪府豊中市新千里東町 1-3 せんちゅうパル 2F
ドコモショップ宝塚山本店	〒665-0882	兵庫県宝塚市山本南 1-26-28
ドコモショップ イオンモール伊丹店	〒664-0847	兵庫県伊丹市藤ノ木 1-1-1 イオンモール伊丹 4F
ドコモショップ ららぽーと EXPOCITY店	〒565-0826	大阪府吹田市千里万博公園 2-1 ららぽーとEXPOCITY 1F
ドコモショップ山田南店	〒565-0822	大阪府吹田市山田市場 10-5
ドコモショップ イオンモール猪名川店	〒666-0257	兵庫県川辺郡猪名川町白金 2-1 イオンモール猪名川 2F
auショップ ららぽーと EXPOCITY	〒565-0826	大阪府吹田市千里万博公園 2-1 ららぽーとEXPOCITY 1F
auショップ明石	〒673-0892	兵庫県明石市本町 2-1-1 インティ明石ビル 1F
auショップ イオンモール伊丹	〒664-0847	兵庫県伊丹市藤ノ木 1-1-1 イオンモール伊丹 3F
auショップ ガーデンモール南千里	〒565-0862	大阪府吹田市津雲台 1-1-30 ガーデンモール南千里 1F
ソフトバンク千里セルシー	〒560-0082	大阪府豊中市新千里東町 1-5-2 千里セルシー 2F

パソコンショッブ		
PC DEPOT 箕面店	〒562-0033	大阪府箕面市今宮 1-8-22

グループ会社		
コムテックサービス株式会社	〒530-0004	大阪府大阪市北区堂島浜 2-2-8
西菱電機フィールドینگ株式会社	〒220-0005	神奈川県横浜市西区南幸 2-20-5
西菱電機エンジニアリング株式会社	〒664-0837	兵庫県伊丹市北河原 1-2-7
鳥取西菱電機株式会社	〒680-0835	鳥取県鳥取市東品治町 102